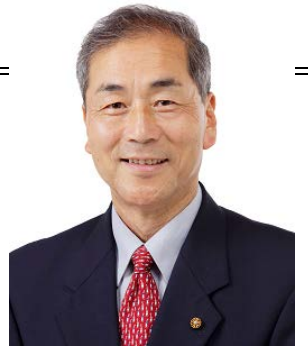


こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 5371-9164 自宅 5(FAX 兼用) 6 9 1 - 3 3 2 3

日本共産党京都市議員団 5 2 2 2 - 3 7 2 8 FAX 211-2130 '14年 7月 27日号

市議員団ホームページ <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/cpgkyoto/> E-mail cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp



府市政報告会を開く

7月11日夜、井上けんじ・山内よし子両議員共催で府市政報告会を開きました。①消費税増税や社会保障改悪・集団的自衛権行使決定等、政府の国民いじめの政治に追随、②水道料金や市バス地下鉄運賃など公共料金値上げや敬老乗車証改悪の動き、③市立施設の廃止や民間化など、自治体の公的責任と役割の放棄等、市政の特徴について報告。議会でもこういう市長の市政に、日本共産党以外の各党がほとんどすべて同調している現状についても報告。

一方、安倍内閣の暴走を批判する国民的な運動の高揚や、敬老乗車証改悪の動きの具体化を許さず緊張関係が続いているのは、市民の運動の広がり成果であるなど、引き続き悪政を許さず、国政・市政・市議会を変えましようと呼びかけました。



昨年9月の台風の時の写真



今年7月現在、上の写真と同じ場所



これは農業亡国の道。国民市民の命の源、食料生産にかかわる大問題だ。関係者の声を聞く。

※ ※

また、市民団体・労組などから寄せられた「安倍内閣の集団的自衛権行使容認の閣議決定は撤回を、との意見書提出を求め」る「請願は、この委員会で継続審議となりまじた。「不採択」を許さなかつたのは、世論と運動の反映です（写真下は戦争反対パレード）。

西高瀬川の応急改修

昨秋の台風18号で堤防の間隙から漏水した西高瀬川では、一刻も早い改修工事が必要で、当面、緊急工事が施されています（写真は、吉祥院水環境センターの対岸です）。欄干（堤防）部分と道の間にコンクリートが打たれていきます。あくまでも応急の処置です。一歩前進ですが、根本改修が必要で、今年の秋頃の前定とのことですが、井上議員は、市を通じて府に、至急、根本的改修を求められています。

観光振興は、 市民生活向上・地場産業振興と一体で

政府の農業政策に批判の声を挙げよ

委員会の質問より

7月22日の市会経済総務委員会、井上議員は観光行政や農業問題等について質問しました。

京都市観光振興計画案

●井上議員質問 市の観光計画案では、感動・尊敬・あこがれ・おもてなし・京都の精神文化、等抽象的な表現が飛び交っているが、観光振興は市

民生生活向上・地場産業振興と一体だ。

○市当局答弁 然り。施設の経営が京都か他都市か外国企業かの別など分析が必要では。

○細かくは分からない。●例えば法人市民税収入の産業別分類では「旅館料理店」の税収は減っている。仕入額に占める市内調達の割合や、売上の

○農業委員会や生産法人について方針化された。●農業生産法人の要件緩和と農業委員会の弱体化は、家族農業の解体・営利企業への農地開放だ。

市域内経済波及効果額等の分析はどうか。○分かる範囲で今後資料として提供したい。●一泊百万円もする外国資本のホテルが流行っているだけでは不十分。地場産業の振興が必要だ。

日本の農業を守れ

●最近、政府が農業政策を打ち出したが、農産物輸入自由化や自給率低下への反省がない。

○農業委員会や生産法人について方針化された。●農業生産法人の要件緩和と農業委員会の弱体化は、家族農業の解体・営利企業への農地開放だ。

これは農業亡国の道。国民市民の命の源、食料生産にかかわる大問題だ。関係者の声を聞く。

※ ※

また、市民団体・労組などから寄せられた「安倍内閣の集団的自衛権行使容認の閣議決定は撤回を、との意見書提出を求め」る「請願は、この委員会で継続審議となりまじた。「不採択」を許さなかつたのは、世論と運動の反映です（写真下は戦争反対パレード）。

